

# 平成22年版 十和田市データブック



目次	
概要、土地	1
市民憲章・市の木・市の花、人口、行政	2
建設、産業	3
衛生	4
保健、観光	5
安全、教育・文化	6
財政	8
市議会	9
広域行政、友好都市	10



～人が輝き 自然が輝き まちの個性が輝く理想郷～

感動・創造都市 **十和田市**

<http://www.net.pref.aomori.jp/city/towada/>

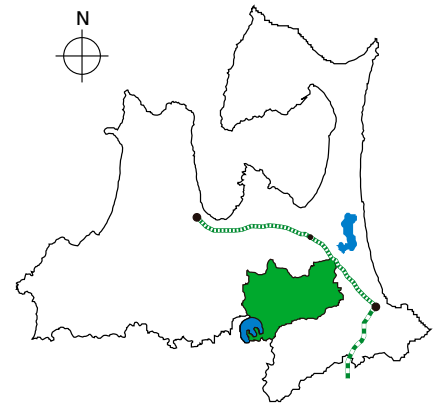
# 概要

## 感動・創造都市「人が輝き 自然が輝き まちの個性が輝く理想郷」

秀峰八甲田の裾野に拓けた十和田市は、神秘的湖「十和田湖」、千変万化の美しい流れを織りなす「奥入瀬溪流」、近代都市計画のルーツといわれ整然と区画された街並みなど、豊かな自然と近代的な都市機能が調和した美しいまちです。

「感動・創造都市」とは、豊かな自然との共生の中で、市民だれもが元気で、郷土・十和田市に誇りと愛着を持ち、住んで良かったと思えるさまざまな感動が享受できるまち、さらなる発展の可能性を広げる個性豊かな創造性あふれるまちを表現しています。

私達は、新しい時代を切り拓くことのできる、活力と魅力に満ちあふれる感動と創造を共有する都市の実現をめざします。



### ●行政区域名積（平成21年10月1日現在）

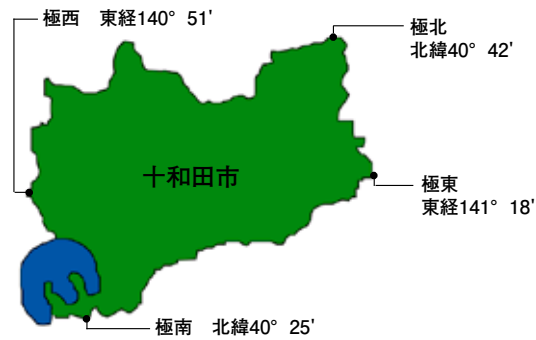
725.67km<sup>2</sup>

資料：国土地理院「平成21年全国都道府県市区町村別面積調」

### ●地域指定（平成21年4月1日現在）

過疎地域
辺地を有する市町村
農村地域工業等導入促進地区
都市計画区域
特別豪雪地帯

資料：総務課



### ●気温・風速・降水量

区分	気温 (°C)			風速 (ms)		降水量 (mm)	
	平均	最高	最低	平均	瞬間最大	総量	日量最大
平成20年度	9.8	32.6	-9.2	2.6	28.7	846.5	79.0
平成19年度	10.3	34.5	-8.2	2.6	60.0	1,016.0	127.0
平成18年度	10.3	34.9	-10.0	2.8	33.5	777.0	84.0
平成17年度	10.6	35.7	-9.7	2.9	28.8	794.5	120.5

資料：十和田地域広域事務組合消防本部

### ●平均気温と雨（雪）量（平成20年）

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均気温 (°C)	-2.5	-2.2	3.8	8.2	12.6	15.8	21.4	20.6	18.7	13.4	6.0	1.9
降水量 (mm)	15.0	31.0	29.5	26.5	30.0	163.0	107.0	257.0	38.0	46.0	60.0	43.5

資料：十和田地域広域事務組合消防本部

# 土地

### ●土地利用面積（平成21年1月1日現在）

(単位：km<sup>2</sup>)

区分	総面積	田	畑	宅地	山林	牧場・原野	雑種地	その他
	688.60	90.93	30.81	19.44	409.57	27.55	7.53	102.77

資料：税務課「固定資産概要調書」

### ●地目別土地評価額（平成21年1月1日現在）

(単位：千円)

区分	総額	田	畑	宅地	鉱泉地	池沼	山林	牧場・原野	雑種地	その他
	169,461,593	4,304,472	475,509	153,594,856	19,938	1,119	1,581,639	181,937	8,624,958	677,165

資料：税務課「固定資産概要調書」

# 市民憲章・市の木・市の花 (平成19年11月30日制定)

## ●十和田市民憲章

わたしたちは、四季を織りなす十和田湖・奥入瀬・八甲田の豊かな自然につつまれ、先人から受け継いだ開拓精神にはぐくまれた十和田市民です。

わたしたちは、このまちに生きることに誇りと責任をもち、未来に羽ばたくまちをつくるため、ここに市民憲章を掲げます。

- 1、永遠に輝く自然をいつくしみ、水と緑の美しいまちをつくります。
- 1、わがふるさとを愛し、文化の香り高いまちをつくります。
- 1、誰もが健康で思いやりにあふれ、安心して暮らせるまちをつくります。
- 1、仕事に誇りをもち、活力のあるまちをつくります。

## ●十和田市の木・花

市の木 もみじ



市の花 さくら



## 人口

### ●世帯数と人口の推移 (12月末現在)

区分	世帯数	人口 (人)		
		総数	男	女
平成20年	26,607	66,927	32,175	34,752
平成19年	26,480	67,456	32,519	34,937
平成18年	26,537	68,232	32,955	35,277
平成17年	26,397	68,808	33,284	35,524

資料：市民課

### ●人口動態

(単位：人)

区分	自然動態			社会動態		
	出生	死亡	増減	転入	転出	増減
平成20年度	486	687	▲201	2,114	2,393	▲279
平成19年度	495	682	▲187	2,020	2,518	▲498
平成18年度	485	636	▲151	2,130	2,785	▲655
平成17年度	508	664	▲156	2,438	2,795	▲357

資料：市民課

### ●外国人登録者数 (12月末現在)

(単位：人)

区分	総数	中国	インドネシア	韓国・朝鮮	フィリピン	タイ	アメリカ	その他
平成20年	228	57	6	86	45	13	8	13
平成19年	211	46	7	83	49	6	8	12
平成18年	221	51	10	82	49	9	9	11
平成17年	280	61	30	93	53	11	8	24

資料：市民課

## 行政

### ●十和田市三役 (平成21年12月1日現在)

市長	小山田 久	任期	平成21年1月30日～平成25年1月29日
副市長	小久保 純一	任期	平成21年7月1日～平成25年6月30日
教育長	米田 省三	任期	平成21年6月19日～平成25年6月18日

資料：職員課

### ●十和田市名誉市民

昭和54年6月	水野 陳好	十和田市名誉市民
昭和60年6月	久保佐仲太	十和田湖町名誉市民

資料：総務課

### ●十和田市歴代市長 (合併後)

初代	中野渡春雄	平成17年1月31日～平成21年1月29日
----	-------	-----------------------

資料：総務課

### ●旧十和田市歴代市長

初代	水野 陳好	昭和30年3月20日～昭和31年10月10日
2～4	小山田七次郎	昭和31年10月25日～昭和43年10月10日
5～7	中村 亨三	昭和43年10月11日～昭和51年10月10日
8	洞内 徳藏	昭和51年10月11日～昭和55年10月10日
9～11	中村 亨三	昭和55年10月11日～平成4年10月10日
12～13	水野 好路	平成4年10月11日～平成10年6月9日
14～15	中野渡春雄	平成10年7月26日～平成16年12月31日

資料：総務課

### ●旧十和田湖町歴代町長

初～4	和島源吉郎	明治22年5月16日～明治34年12月30日
5～11	小笠原耕一	明治35年2月17日～昭和2年5月17日
12～13	小笠原奥治	昭和3年5月3日～昭和11年4月30日
14～15	深堀善次郎	昭和12年5月20日～昭和18年9月25日
	職務管掌小野惣司	昭和18年9月26日～昭和19年1月1日
16	小笠原勘三郎	昭和19年1月1日～昭和21年11月29日
17～20	太田 豊実	昭和22年4月15日～昭和36年11月26日
21～25	久保佐仲太	昭和36年12月24日～昭和56年12月23日
26	小林喜代美	昭和56年12月24日～昭和60年7月22日
27	久保佐仲太	昭和60年8月25日～平成元年8月24日
28～31	渡部 毅	平成元年8月25日～平成16年12月31日

資料：総務課

●市職員数（4月1日現在）

（単位：人）

区分	総数	市長部局	教育委員会	議会事務局	選管事務局	監査委員事務局	農委事務局	上下水道部	中央病院
平成21年	855	327	91	7	2	3	9	42	374
平成20年	896	362	90	7	2	4	9	43	379
平成19年	906	381	82	8	3	4	9	47	372
平成18年	914	385	84	8	2	4	9	47	375
平成17年	947	391	95	9	3	4	10	48	387

資料：職員課

## 建設

●市道（平成21年4月1日現在）

区分	実延長 (km)	舗装率 (%)	改良率 (%)
	877.5	72.6	54.7

資料：土木課

●都市公園（平成21年度）

区分	設置数	面積 (ha)
	19	35.96

資料：公園緑地課

●水道

区分	給水人口 (人)	普及率 (%)
平成20年度	64,751	97.7
平成19年度	65,580	98.3
平成18年度	66,090	98.0
平成17年度	66,799	99.4

資料：水道課

●下水道の普及率・水洗化率（平成20年度）

区分	人口 (人) A	整備済処理区域面積 (km <sup>2</sup> )	汚水処理人口 (人) B	汚水処理人口普及率 (%) B/A	水洗化人口 (人) C	水洗化率 (%) C/B
	66,254	22.7	51,933	78.4	45,246	87.1

※公共下水道、農業集落排水、簡易排水、小規模集合排水、特定環境保全公共下水道（焼山、十和田湖畔地区）、市町村設置型浄化槽事業の単純合計。整備済処理区域面積は市町村設置型浄化槽事業を除く。

資料：下水道課

## 産業

●15歳以上就業者数（平成17年10月1日現在）

区分	人数 (人)	構成比 (%)
総数①+②+③+④	34,704	100.0
第1次産業①	4,740	13.7
農 業	4,553	13.1
林 業	168	0.5
漁 業	19	0.1
第2次産業②	8,467	24.4
鉱 業	17	0.1
建 設 業	4,414	12.7
製 造 業	4,036	11.6
第3次産業③	21,468	61.9
電気・ガス・熱供給・水道	160	0.5
情報通信業	154	0.4
運輸業	1,149	3.3
卸売・小売業	5,752	16.6
金融・保険業	671	1.9
不動産業	154	0.4
飲食店、宿泊業	1,931	5.6
医療、福祉	3,621	10.4
教育、学習支援業	1,737	5.0
複合サービス事業	592	1.7
サービス業	4,315	12.4
公 務	1,232	3.6
分類不能④	29	0.1

資料：企画調整課「国勢調査」

●産業別市内純生産（平成18年10月1日現在）

区分	生産額 (百万円)
第1次産業①	11,074
農 業	10,323
林 業	737
水 産 業	14
第2次産業②	38,470
鉱 業	693
建 設 業	16,549
製 造 業	21,229
第3次産業③	162,317
電気・ガス・水道	6,337
運輸・通信業	9,316
卸売・小売業	27,655
金融・保険業	8,972
不動産業	25,177
サービス業	51,477
政府サービス生産者	26,214
対家計民間非営利サービス生産者	7,169
合計①+②+③	211,861
(控除) 帰属利子等	9,598
純 生 産	203,867

資料：企画調整課「市町村民経済計算」

●事業所・従業員数および製造出荷額等（平成19年）

区分	事業所数	従業者数	製造品出荷額等（単位：万円）
総数	103	4,078	5,647,225
食料品	22	1,031	1,964,678
飲料・たばこ・飼料	2	15	X
衣服・その他の繊維製品	6	280	123,737
木材・木製品	5	88	189,237
家具・装備品	2	12	X
パルプ・紙・紙加工品	2	56	X
印刷・同関連	8	90	64,858
化学工業	1	12	X
石油製品・石炭製品	3	16	100,809
窯業・土石製品	9	138	236,003
非鉄金属	1	13	X
金属製品	10	321	756,350
一般機械器具	10	352	697,893
電気機械器具	3	71	18,127
情報通信機械器具	8	939	509,613
電子部品・デバイス	6	567	851,041
輸送用機械器具	2	58	X
その他	3	19	13,750

資料：商工労政課「商業統計調査」

●農家数（単位：戸）

区分	総農家数	自給的農家数	専業農家数	兼業農家数
平成17年度	3,586	338	628	2,620
平成12年度	3,833	282	506	3,045
平成7年度	4,198	-	575	3,623
平成2年度	4,584	-	722	3,862

資料：企画調整課「農林業センサス統計書」

●経営耕地面積規模別農家数

（単位：戸・ha）

区分	総農家数	0.3未満	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～2.5	2.5～3.0	3.0～4.0	4.0～5.0	5.0～7.5	7.5～10.0	10.0～15.0	15.0以上
平成17年度	3,586	344	175	481	445	411	355	289	409	233	261	110	50	23
平成12年度	3,833	288	221	501	523	424	400	294	490	254	305	74	46	13
平成7年度	4,198	277	271	613	530	514	416	347	538	297	301	57	27	10
平成2年度	4,584	296	295	743	595	541	477	388	560	324	265	67	28	5

資料：企画調整課「農林業センサス統計書」

●家畜飼養農家数と頭数

（単位：戸・頭・羽）

区分	乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏	
	経営体数	頭数	経営体数	頭数	経営体数	頭数	経営体数	羽数
平成17年度	35	713	270	9,560	33	52,926	8	151,260
平成12年度	41	832	335	7,786	55	29,467	3	200
平成7年度	79	1,260	486	8,464	111	27,589	32	55,300
平成2年度	93	1,351	690	9,428	309	32,536	61	66,100

資料：企画調整課「農林業センサス統計書」

## 衛生

●十和田市の廃棄物処理量

（単位：t）

区分	総量①+②			家庭系①			事業系②		
	可燃物	不燃物	資源物	可燃物	不燃物	資源物	可燃物	不燃物	資源物
平成20年度	22,017.25	946.06	2,119.05	12,454.60	798.81	1,788.37	9,562.65	147.25	330.68
平成19年度	22,830.33	1,275.30	2,564.77	12,545.63	1,114.67	2,149.47	10,284.70	160.63	415.30
平成18年度	22,974.25	1,393.39	2,961.79	12,768.97	1,219.02	2,478.42	10,205.28	174.37	483.37
平成17年度	22,565.25	1,483.61	3,075.72	12,582.60	1,261.39	2,479.83	9,982.65	222.22	595.89

資料：生活環境課「十和田市の環境」

●リサイクル率の推移

（単位：%）

区分	十和田市	青森県（参考）
平成19年度	13.2	13.0
平成18年度	14.3	12.3
平成17年度	14.7	11.8

資料：生活環境課「十和田市の環境」

## 保健

### ●国民年金加入状況

(単位：人)

区分	被保険者数				保険料免除者
	総数	第1号被保険者	任意加入者	第3号被保険者	
平成20年度	16,355	12,344	150	3,861	4,835
平成19年度	17,037	12,968	128	3,941	5,084
平成18年度	17,881	13,723	110	4,048	5,642
平成17年度	18,377	14,115	124	4,138	5,246

資料：国保年金課

### ●国民年金加入状況

区分	人口（人）		被保険者（人）		加入率（%）	
	世帯数	人数	世帯数	人（老人医療受給対象者の再掲）	世帯数	人数
平成20年度	26,419	66,254	12,309	22,899	46.6	34.6
平成19年度	26,299	66,734	14,551	29,014 (5,734)	55.3	43.5
平成18年度	26,226	67,419	14,575	29,496 (5,788)	55.6	43.8
平成17年度	26,217	68,171	14,444	29,731 (6,004)	55.1	43.6

資料：国保年金課

### ●後期高齢者加入状況

区分	被保険者（人）		
	総数	男	女
平成20年	7,694	2,851	4,843

資料：国保年金課

### ●介護保険加入者・要介護認定者数（4月1日現在）

(単位：人)

区分	第1号被保険者	第2号被保険者	要介護認定者
平成20年	15,417	24,107	2,851
平成19年	15,055	24,274	2,882
平成18年	14,710	24,411	2,881
平成17年	14,318	24,698	2,810

資料：介護保険課

### ●死因別死亡者数（4月1日現在）

(単位：人)

区分	総数	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰	不慮の事故	自殺	その他
平成19年	663	192	103	92	81	11	27	23	134
平成18年	645	197	112	81	65	4	31	18	137
平成17年	665	180	134	100	75	4	26	31	115

資料：上十三保健所「事業概要」

### ●医療施設（4月1日現在）

(単位：箇所)

区分	施設数				病床数		
	総数	病院	一般診療所	歯科	総数	病院	一般診療所
平成20年	79	5	45	29	1,259	1,008	251

資料：上十三保健所「事業概要」

## 観光

### ●十和田市内への観光客の入込み数

(単位：千人)

区分	入込み客	入込み客					外国人宿泊客（人）
		県内客	県外客	日帰り客	宿泊客	外国人宿泊客（人）	
平成20年度	3,608	3,030	578	3,217	391	18,020	
平成19年度	3,625	2,343	1,282	3,099	526	21,790	
平成18年度	3,690	2,728	962	3,262	428	18,813	
平成17年度	3,709	2,965	744	3,141	568	9,168	

資料：観光推進課「青森県観光統計概要」

### ●現代美術館入館者数（単位：人）

区分	総入館者	常設	企画
平成20年度	172,197	100,725	71,472

資料：現代美術館

# 安全

## ●緊急活動状況

(単位：件)

区分	事故種別搬送人員												
	出勤数	事故総数	急病	交通	一般負傷	労働災害	運動競技	加害	自損行為	火災	自然災害	水難	その他
平成20年度	1,887	1,777	958	251	201	11	19	4	15	2	0	0	316
平成19年度	1,986	1,933	1,064	309	188	10	28	11	13	5	0	1	304
平成18年度	1,861	1,788	1,001	271	191	7	18	11	8	2	0	1	278
平成17年度	1,910	1,829	1,024	251	206	15	14	11	18	7	1	0	282

資料：十和田地域広域事務組合消防本部

## ●十和田市の消防力・水利施設

区分	消防職員（人）	消防車両（台）	消防団員（人）	消防団車両（台）	消火栓	防火水槽
平成20年度	143	27	808	56	1,064	263
平成19年度	143	27	816	56	1,053	263
平成18年度	141	26	857	56	1,047	262
平成17年度	139	26	844	56	1,022	262

資料：十和田地域広域事務組合消防本部

## ●十和田市の火災件数と損害額

区分	火災件数	損害額（千円）
平成20年度	38	80,083
平成19年度	29	109,399
平成18年度	31	94,301
平成17年度	35	131,810

資料：十和田地域広域事務組合消防本部

## ●十和田市の交通事故発生件数

区分	事故件数	死者（人）	負傷者（人）
平成20年度	444	5	564
平成19年度	474	7	607
平成18年度	436	4	565
平成17年度	485	3	626

資料：生活環境課

# 教育・文化

## ●学校数・在学者数・教員数（平成21年5月1日現在）

幼稚園・学校数						幼児・児童生徒・学生数（人）						教員数（人）					
幼稚園	小学校	中学校	高等学校	大学	各種学校	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	大学	各種学校	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	大学	各種学校
5	21	10	4	1	1	439	3,942	2,248	2,192	1,780	46	34	291	184	181	89	5

※学生数の大学には大学院を含めない。教員数は本務教員の数。

資料：青森県統計分析課「学校基本調査」、青森県教育委員会「学校一覧」

## ●教育施設利用状況（5月1日現在）

(単位：人)

区分	文化施設					スポーツ施設				
	中央公民館	南公民館	東公民館	十和田湖公民館	市民文化センター	総合体育センター	十和田湖体育館	市野球場	市陸上競技場	
平成20年	89,788	66,245	67,595	37,319	147,850	117,700	14,534	8,456	16,623	
平成19年	86,194	64,107	62,389	49,908	161,741	135,586	17,638	9,359	15,939	
平成18年	100,453	63,247	66,901	36,870	162,677	139,057	20,516	9,892	22,988	
平成17年	104,657	71,035	69,181	31,707	160,309	122,741	15,808	9,844	29,607	

資料：中央公民館・生涯学習課・スポーツ青少年課

## ●図書館の利用状況（平成20年度）

区分	利用者数（人）	蔵書数（冊）	利用冊数（冊）
市民図書館	76,428	103,894	192,121
十和田湖図書館	2,720	14,769	11,048

資料：市民図書館

●国・県・市指定文化財（平成21年10月1日現在）

国指定文化財

区	分	名	称	指 定 年 月 日	所 在 地
天 然 記 念 物		法 量 の イ チ ヨ ウ		大正15年10月20日	法 量 字 銀 杏 木
特別名勝及び天然記念物		十和田湖及び奥入瀬溪流		昭和27年3月29日	青森県十和田市、 秋田県小坂町
重 要 文 化 財		旧 笠 石 家 住 宅		昭和48年2月23日	奥 瀬 字 栃 久 保
文化庁の記録作成等の措置を構 ずべき無形の民俗文化財		南 部 駒 踊		昭和49年12月4日選択	洞 内 字 沼 田 野
		南 部 切 田 神 楽		平成16年2月6日選択	切 田 字 下 切 田

県指定文化財

区	分	名	称	指 定 年 月 日	所 在 地
無 形 民 俗 文 化 財		南 部 切 田 神 楽		昭和31年5月14日	切 田 字 下 切 田
無 形 民 俗 文 化 財		南 部 駒 踊		昭和34年10月6日	洞 内 字 沼 田 野
史 跡		一 里 塚 ( 一 对 二 基 )		昭和36年10月6日	伝 法 寺 字 平 窪
史 跡		一 里 塚 ( 一 对 二 基 )		昭和36年10月6日	大 沢 田 字 池 ノ 平
天 然 記 念 物		モ ミ の 木		昭和47年12月6日	沢 田 字 水 尻 山
天 然 記 念 物		ク ヌ ギ		昭和47年12月6日	沢 田 字 野 倉 沢

市指定文化財

区	分	名	称	指 定 年 月 日	所 在 地
有 形 文 化 財	彫 刻	法 心 和 尚 像		昭和40年3月30日	洞 内 字 前 田
	彫 刻	道 無 和 尚 像		昭和40年3月30日	洞 内 字 前 田
	彫 刻	伽 羅 聖 観 世 音 菩 薩 像		昭和40年3月30日	洞 内 字 前 田
	史 跡	法 心 塚		昭和40年3月30日	洞 内 字 沼 田 野
	古 文 書	新山神社の記録及び修験道の古記録類		昭和43年4月3日	赤 沼 字 下 平
	史 跡	一 里 塚		昭和55年1月31日	相 坂 字 白 上
	古 文 書	新渡戸記念館収蔵品及び新渡戸家文書		昭和56年4月24日	東 三 番 町
	史 跡	板 石 塔 婆		平成2年8月23日	大 不 動 字 柏 木
	古 文 書	六十六部日本廻国巡礼納経札		平成2年8月23日	伝 法 寺 字 平 窪
	史 跡	山 神 の 石 碑		平成2年8月23日	三 本 木 字 倉 手
無 形 文 化 財	史 跡	金 毘 羅 山 の 石 碑		平成2年8月23日	三 本 木 字 倉 手
	絵 図	寛 文 三 本 木 村 絵 図		平成10年6月19日	元 町 西 一 丁 目
	歴 史 資 料	三 本 木 原 実 測 図		平成11年8月23日	東 二 十 一 番 町
	民 俗 芸 能	南 部 駒 踊		昭和40年10月8日	米 田
	民 俗 芸 能	南 部 駒 踊		昭和40年10月8日	滝 沢
	民 俗 芸 能	南 部 駒 踊		昭和40年10月8日	立 崎
	民 俗 芸 能	藤 島 獅 子 舞		昭和46年12月13日	藤 島
	民 俗 芸 能	南 部 駒 踊		昭和46年12月13日	相 坂
	民 俗 芸 能	南 部 洞 内 神 楽		昭和55年1月31日	洞 内
	民 俗 芸 能	沢 田 鶏 舞		平成5年7月5日	沢 田
	民 俗 芸 能	三 日 市 神 楽		平成5年7月5日	沢 田
	民 俗 芸 能	六 日 町 鶏 舞		平成7年3月22日	相 坂
	民 俗 芸 能	南 部 駒 踊		平成7年3月22日	切 田
	民 俗 芸 能	晴 山 獅 子 舞		平成16年10月19日	深 持
	民 俗 芸 能	南 部 深 持 神 楽		平成16年10月19日	深 持
天 然 記 念 物		い ち よ う		昭和55年1月31日	大 不 動 字 八 幡
		赤 松 ( 二 本 )		昭和56年1月24日	大 不 動 字 柏 木



# 財政

## ●平成22年度一般会計当初予算の状況

### 歳入の部

区 分	平成22年度①		平成21年度②		比較①-②	
	予算額 (千円)	構成比 (%)	予算額 (千円)	構成比 (%)	予算額 (千円)	増減率 (%)
市 税	6,419,287	23.3	6,549,622	23.7	▲130,335	▲2.0
地 方 譲 与 税	340,000	1.2	350,000	1.3	▲10,000	▲2.9
利 子 割 交 付 金	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
配 当 割 交 付 金	3,000	0.0	4,000	0.0	▲1,000	▲25.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1,000	0.0	3,000	0.0	▲2,000	▲66.7
地 方 消 費 税 交 付 金	630,000	2.3	600,000	2.2	30,000	5.0
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	18,000	0.1	20,000	0.1	▲2,000	▲10.0
自 動 車 取 得 税 交 付 金	110,000	0.4	120,000	0.4	▲10,000	▲8.3
地 方 特 例 交 付 金	95,965	0.3	70,000	0.3	25,965	37.1
地 方 交 付 税	10,100,000	36.6	9,400,000	34.0	700,000	7.4
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	14,100	0.1	15,257	0.1	▲1,157	▲7.6
分 担 金 及 び 負 担 金	411,674	1.5	412,319	1.5	▲645	▲0.2
使 用 料 及 び 手 数 料	251,706	0.9	239,004	0.9	12,702	5.3
国 庫 支 出 金	3,780,157	13.7	2,960,299	10.7	819,858	27.7
県 支 出 金	2,716,164	9.8	2,188,169	7.9	527,995	24.1
財 産 収 入	22,689	0.1	25,208	0.1	▲2,519	▲10.0
寄 附 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
繰 入 金	36,699	0.1	1,492,259	5.4	▲1,455,560	▲97.5
繰 越 金	50,000	0.2	50,000	0.2	0	0.0
諸 収 入	226,558	0.8	313,462	1.1	▲86,904	▲27.7
市 債	2,353,000	8.5	2,767,400	10.0	▲414,400	▲15.0
歳 入 合 計	27,600,000	100.0	27,600,000	100.0	0	0.0

### 歳出の部

区 分	平成22年度①		平成21年度②		比較①-②	
	予算額 (千円)	構成比 (%)	予算額 (千円)	構成比 (%)	予算額 (千円)	増減率 (%)
議 会 費	240,340	0.9	251,757	0.9	▲11,417	▲4.5
総 務 費	2,847,501	10.3	3,681,578	13.3	▲834,077	▲22.7
民 生 費	9,081,640	32.9	7,952,561	28.8	1,129,079	14.2
衛 生 費	3,371,104	12.2	3,159,922	11.4	211,182	6.7
労 働 費	249,644	0.9	77,179	0.3	172,465	223.5
農 林 水 産 業 費	1,124,432	4.1	994,037	3.6	130,395	13.1
商 工 費	585,176	2.1	706,063	2.6	▲120,887	▲17.1
土 木 費	2,660,798	9.6	3,195,628	11.6	▲534,830	▲16.7
消 防 費	1,262,386	4.6	1,254,770	4.5	7,616	0.6
教 育 費	2,369,968	8.6	2,334,852	8.5	35,116	1.5
災 害 復 旧 費	1,793	0.0	1,805	0.0	▲12	▲0.7
公 債 費	3,755,218	13.6	3,939,848	14.3	▲184,630	▲4.7
予 備 費	50,000	0.2	50,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計	27,600,000	100.0	27,600,000	100.0	0	0.0

資料：財政課

## ●平成22年度一般会計・特別会計・企業会計の当初予算

区 分	予算額 (千円)	区 分	予算額 (千円)
一 般 会 計	27,600,000	企 業 会 計	2,629,634
国民健康保険事業	7,165,531	水 道 事 業	4,486,659
地方卸売市場事業	21,250	下 水 道 事 業	9,407,467
老 人 保 健	2,713	病 院 事 業	
後 期 高 齢 者 医 療	516,121		
介 護 保 険 事 業	5,624,530		
温 泉 事 業	31,575		

資料：財政課

資料：財政課

# 市議会

## ●十和田市議会議員名簿（任期：平成19年1月1日～平成22年12月31日）

1	舩甚 英文	8	岩城 康一郎	15	豊川 泰市	22	山本 富雄
2	堰野端 展雄	9	今泉 勝博	16	畑山 親弘	23	戸来 伝
3	鳥越 正美	10	漆畑 善次郎	17	米田 由太郎	24	竹島 勝昭
4	桜田 博幸	11	石橋 義雄	18	野月 一博	25	野月 忠見
5	工藤 正廣	12	小川 洋平	19	赤坂 孝悦	26	沢目 正俊
6	田中 重光	13	東 秀夫	20	杉山 道夫		
7	野月 一正	14	赤石 継美	21	江渡 龍博		

資料：市議会事務局

## ●正・副議長、各委員会委員名簿（平成21年4月1日現在）

議長	沢目 正俊	副議長	桜田 博幸				
総務文教常任委員会		観光経済常任委員会		民生福祉常任委員会		建設常任委員会	
委員長	今泉 勝博	委員長	小川 洋平	委員長	竹島 勝昭	委員長	田中 重光
副委員長	野月 一博	副委員長	畑山 親弘	副委員長	漆畑 善次郎	副委員長	野月 一正
委員	桜田 博幸	委員	舩甚 英文	委員	鳥越 正美	委員	石橋 義雄
	赤石 継美		堰野端 展雄		工藤 正廣		豊川 泰市
	米田 由太郎		岩城 康一郎		山本 富雄		戸来 伝
	杉山 道夫		東 秀夫		沢目 正俊		野月 忠見
	江渡 龍博		赤坂 孝悦				

### 議会運営委員会

委員長	赤坂 孝悦
副委員長	赤石 継美
委員	工藤 正廣
	野月 一正
	東 秀夫
	畑山 親弘
	野月 一博
	山本 富雄

## ●年齢構成（4月1日現在）

（単位：人）

区分	平均年齢	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳
平成21年	63.4歳	0	2	6	12	6

資料：市議会事務局

## ●十和田市歴代市議会議員（合併後）

初代	豊川 泰市	平成17年1月12日～平成18年12月31日
----	-------	------------------------

## ●旧十和田市歴代市議会議員

初代	小笠原 定嘉	昭和30年2月7日～昭和30年4月30日
2	丸井 勘二	昭和30年5月10日～昭和34年4月30日
3	佐々木 録郎	昭和34年5月8日～昭和36年3月10日
4	小笠原 定嘉	昭和36年3月10日～昭和38年4月30日
5	桜田 権十郎	昭和38年5月13日～昭和42年4月30日
6	中野渡 惣一	昭和42年5月20日～昭和46年4月30日
7	佐々木 定雄	昭和46年5月6日～昭和50年4月30日
8	成田 一	昭和50年5月7日～昭和54年4月30日
9	田中 三千雄	昭和54年5月10日～昭和58年3月28日
10	野月 忠見	昭和58年5月10日～昭和62年4月30日
11	豊川 励二郎	昭和62年5月12日～平成元年6月9日
12	小山田 芳郎	平成元年6月9日～平成3年4月30日
13	江渡 龍博	平成3年5月13日～平成7年4月30日
14	戸来 伝	平成7年5月9日～平成10年7月16日
15	野月 忠見	平成10年8月17日～平成11年4月30日
16	桜田 弥四郎	平成11年5月13日～平成11年7月26日
17	沢目 正俊	平成11年9月6日～平成13年6月19日
18	織川 貴司	平成13年6月19日～平成15年4月30日
19	豊川 泰市	平成15年5月13日～平成16年12月31日

## ●旧十和田湖町歴代町議会議員

初代	小笠原 奥治	明治21年10月31日～昭和22年4月29日
2	井田 秀逸	昭和22年4月30日～昭和26年4月23日
3	小川 秀夫	昭和26年4月29日～昭和30年4月20日
4	川畑 宝	昭和30年5月9日～昭和34年4月30日
5	小笠原 茂	昭和34年5月6日～昭和38年4月30日
6	小笠原 茂	昭和38年5月4日～昭和42年4月30日
7	川原 敬次郎	昭和42年5月4日～昭和44年6月13日
8	小笠原 益治	昭和44年6月13日～昭和46年4月30日
9	川村 哲郎	昭和46年5月4日～昭和50年4月30日
10	野月 敏夫	昭和50年5月6日～昭和54年4月30日
11	里村 敏美	昭和54年5月7日～昭和56年5月6日
12	漆坂 良大	昭和56年5月6日～昭和58年4月30日
13	小笠原 恭裕	昭和58年5月6日～昭和62年4月30日
14	小川 作市	昭和62年5月6日～平成3年4月30日
15	長畑 良雄	平成3年5月6日～平成7年4月30日
16	角 瑞世	平成7年5月8日～平成11年4月30日
17	東 秀夫	平成11年5月7日～平成13年6月21日
18	折田 俊介	平成13年6月21日～平成15年4月30日
19	赤坂 孝悦	平成15年5月8日～平成16年12月31日

## 広域行政

### ●広域行政の取組（平成21年4月1日現在）

区分	事務事業内容	構成市町村
十和田地域広域事務組合	消防・学校給食・清掃・火葬場	十和田市、六戸町、おいらせ町、五戸町、新郷村
十和田地区環境整備事務組合	し尿処理	十和田市、三沢市、六戸町、おいらせ町、五戸町、新郷村
十和田地区食肉処理事務組合	と畜場	十和田市、東北町、七戸町、六ヶ所村
上北地方教育・福祉事務組合	障害者福祉施設・介護保険認定審査会等	十和田市、三沢市、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、おいらせ町、六ヶ所村

資料：企画調整課

## 友好都市

### ●友好都市

岩手県花巻市 新渡戸友好都市提携盟約（平成元年10月10日旧十和田市締結）

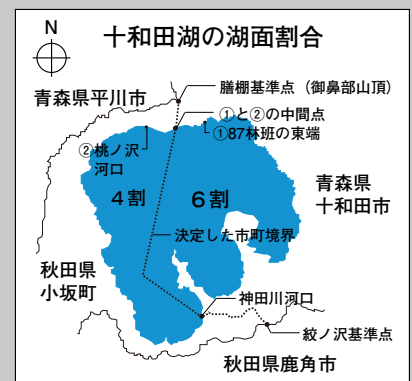
高知県土佐町 姉妹都市宣言（昭和60年6月21日旧十和田湖町締結）

福島県矢吹町・宮崎県川南町 日本三大開拓地サミット矢吹町宣言（平成14年10月20日旧十和田市締結）

### ●十和田湖の市町（県境）確定

平成20年12月25日の官報告示（総務省告示第721号）により、本市と秋田県小坂町の境界が確定し、十和田湖の湖面割合は青森県側が6割、秋田県側が4割となりました。

本市と秋田県小坂町、青森県、秋田県は境界の確定に伴う措置として、平成21年度から10年間、増額となる地方交付税額に相当する額を十和田湖の環境保全及び景観対策等に役立てることにしています。



### ●セーフコミュニティの認証

本市は、平成21年8月28日にWHO（世界保健機関）セーフコミュニティ協働センター（スウェーデン）から「セーフコミュニティ」の認証を受けました。

「今日も無事でいてほしい」をキャッチフレーズに、行政と市民が一体となり安全安心なまちづくりに取り組んでいます。



## 平成22年版 十和田市データブック



～人が輝き 自然が輝き まちの個性が輝く理想郷～

感動・創造都市 十和田市

平成22年3月発行

●発行 十和田市

●編集 十和田市総務部総務課広報男女参画係  
〒034-8615 青森県十和田市西十二番町6番1号  
☎0176-235111（代表）

<http://www.net.pref.aomori.jp/city/towada/>